

国際的動向を踏まえたオープンサイエンスに関する検討会の状況について

オープンサイエンスに係る世界的議論の動向を的確に把握した上で、我が国としての基本姿勢を明らかにするとともに、早急に講ずべき施策及び中長期的観点から講ずべき施策等を検討するため、標記検討会を政策統括官決定（平成26年11月13日）により開催している。

（これまでの開催状況）

- 第1回 <12月9日（火）10:00-12:00>
オープンアクセスからオープンサイエンスに至るまでの俯瞰と要点及び科学技術分野のオープンデータの国際動向等について構成員から報告
オープンサイエンスの概念、現状等に係る意見交換
- 第2回 <1月20日（火）15:00-17:00>
世界のオープンサイエンス関連政策の概要と特徴について構成員から報告
オープンアクセス（ジャーナル）の現状、研究成果・研究データの公開等及びオープンサイエンス推進の基本方針の考え方に係る意見交換
- 第3回 <1月26日（月）10:00-12:00>
オープンサイエンスに関する機関リポジトリの現状と展望、ICSU-WDCの歴史とデータ公開及びライフサイエンスにおけるデータの共有について有識者からヒアリング
研究データの対象、公開範囲及び検討会報告書（イメージ）に係る意見交換
- 第4回 <2月23日（月）10:00-12:00>
材料イノベーションと加速するオープンサイエンスの動向及び学術誌出版界におけるオープンサイエンスに係る取組状況について、有識者及び出版界からヒアリング
オープンデータに係る取組と現状、検討会報告書（素案）に係る意見交換

（以下、開催予定）

- 第5回 <3月23日（月）10:00-12:00>
検討会としての取りまとめについて議論
- 第6回 <3月30日（月）15:00-17:00>
検討会としての取りまとめについて議論

検討会構成員名簿

外部有識者（敬称略、五十音順）

安達 淳	国立情報学研究所コンテンツ科学研究系教授
有川 節夫	九州大学名誉教授（前総長）
末廣 潔	独立行政法人海洋研究開発機構横浜研究所上席研究員
関口 智嗣	独立行政法人産業技術総合研究所情報通信・エレクトロニクス分野副研究統括
谷藤 幹子	独立行政法人物質・材料研究機構企画部門科学情報室長
恒松 直幸	独立行政法人科学技術振興機構情報企画部上席主任調査員
林 和弘	文部科学省科学技術・学術政策研究所科学技術動向研究センター上席研究官
村山 泰啓	独立行政法人情報通信研究機構統合データシステム研究開発室長

総合科学技術・イノベーション会議議員

原山 優子
大西 隆